



## 「呼気NO検査」について



当院では、呼気NO検査を導入しています。これは咳の原因や喘息の状態を評価するために行われる検査で、今までは問診や聴診で主に診断していた気管支喘息の診療の一環として、近年重視されるようになってきました。

### 「呼気NO」とは？

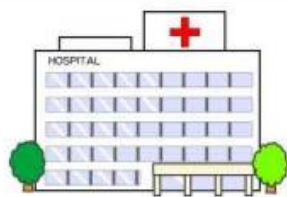
「呼気」とは吐いた息、「NO」は一酸化窒素で、気管支喘息やアレルギー性鼻炎（花粉症）などの気道のアレルギーがある方では、呼気NOの値（濃度）が上昇するといわれています。



### 喘息の診断について



気管支喘息は非常に患者さんが多い疾患ですが、いまだに明確な診断基準がなく、極端な話では診察した医者が喘息だと思ったら、喘息の診断となります。特にCOPD（慢性閉塞性肺疾患）との鑑別は専門医でも難渋することがあり、喘息の診断をより確かにする、COPDだと思って診療を受けてきた方に喘息の要素がないかどうかを診断するためにも役立つ検査です（逆もしかり）。診断の精度を高める検査法ですので、これで絶対に喘息かそうでないかを判断するものではありませんが、不要な喘息治療を減らす手助けになります。



## 検査の実際

検診などで行う肺機能検査と似た内容になります。息を目いっぱい吐いた後で検査機をくわえ、今度は目いっぱい吸った後で8～10秒程度、一定のペースで息を吐いていただきます。結果は専用のプリンターで印刷され、グラフでの比較を行うこともできます。

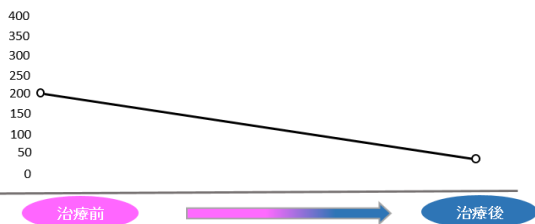
検査時間は、測定開始から結果表示まで約1分30秒



一酸化窒素ガス分析装置  
ナイオックス ペロ  
**NIOX VERO**  
Manufactured by Circassia AB, Sweden

Patient Name: サイセイ タロウ  
Patient Identity: 333333  
Patient physician:

### 検査結果〈見本〉



## 健康フェスティバル2019開催決定

2019年10月19日(土) 9:00～12:00

例年恒例となっています『済生会健康フェスティバル』の開催が決定しました。

“健康”をテーマにたくさんの催し物を企画しています。キッズコーナーも設けていますので、お子様連れの方もぜひお越しください。詳細については次号でお知らせします。



### 外来診療受付時間

月～金曜日	8:30～11:30 13:30～16:00 (内科のみ)
土曜日	8:30～11:30
休診日	日曜日・祝日・年末年始



9月の二次救急  
14日(土)・28日(土)